

〔改訂版〕金子兜太編

チクマ秀版社

現代俳句歳時記



Moose Wood.

〔改訂版〕

現代俳句歳時記

平成元年七月二〇日 初版第一刷発行
平成八年七月二二日 改訂版第一刷発行
定価は函に表示してあります。

編者 金子兜太

発行者 石坂重明

発行者 株式会社 **チクマ秀版社**

〒174 東京都板橋区宮本町三〇―一
電話 東京 三九六五―一四一一
FAX 東京 三九六九―四五一一
振替 〇〇一八〇七―一九六四三〇

印刷／(株)厚徳社

製本／(株)福島製本印刷

検印廃止。乱丁・落丁はお取替えいたします。

ISBN4-8050-0283-2

凡 例

一、本書は、「春」「夏」「秋」「冬」「新年」「雑」の六部に分類した。

一、「春」は、立春（二月四日ごろ）から立夏前日までとし、

「夏」は、立夏（五月五日ごろ）から立秋前日までとし、

「秋」は、立秋（八月七日ごろ）から立冬前日までとし、

「冬」は、立冬（十一月七日ごろ）から立春前日までとする。

陰暦では、一〜三月を「春」、四〜六月を「夏」、七〜九月を「秋」、十〜十二月を「冬」とする。「新年」は、陽暦および陰暦の一月の正月に類する事例をとりあげた。

一、「雑」は、無季のものを一括して、特に一部とした。

一、「春」「夏」「秋」「冬」「新年」では、見出しになっている主季語を時候・天文・地理・生活・行事・動物・植物の順に分類し、配列した。主季語は、できるかぎり同種のものを並べた。なお、行事は、日時によった。

一、「雑」は、天文・地理・人間・生活・文化と宗教・動物・植物の七つにし、配列した。

一、本書は、原則として常用漢字および現代かなづかいによる表記とした。ただし、例句および引用の詩歌・小説のかなづかいは、原作通りとした。

一、主季語の下に関連季語を①②③④で分類し、併記した。ただし「雑」では、この分類を設けず、関連語として列記した。

一、①は、主季語とほぼ同意で用いられる季語で、別称という意味である。②は、主季語のいろいろな種類を示す(例「梅」↓②紅梅、白梅)。③は、主季語の関連季語である。

一、主季語の下に記された分類枠のうち、春夏秋冬新年

として表記された季語は、□で示された該当季節の季語であり、主季語に関連した語であることを示す。そのうちすべてではないが、該当季節に別記してあるものが多い。あわせて参照するとより季語の理解が深まる。

一、一部、解説に補足する形で、主季語に関連した短歌・詩歌等を併載し、季語に対する理解の一助とした。特に「雑」では、小説・詩歌などの引用をも重視した解説にして、見出し語の理解を深めるように配慮した。

一、例句の配列は、原則として見出し語（主季語）を用いている句を先にして、以下①②③④で示された季語の配列順に対応するように並べた。

一、主季語および①②③④等で示された季語の漢字には、すべてルビを付した。

一、本書の目次として、巻頭に、「春」「夏」「秋」「冬」「新年」の全主季語および「雑」の全見出し語合計二千百余を、掲載順に配列した。

一、本書は季語・雑語あわせて、約八千四百語収録した。これを、巻末に付した五十音順索引により、主季語約二千語はもちろん、^①別^②種^③関^④の季語からも特に必要と思われるものを広く選択し、約五千五百語の検索を可能にした。

一、付録として行事一覧、忌日一覧、二十四節気表を付した。

	蟹 氣 楼	春の夕焼	鳥曇	花曇	春陰	陽炎	春霧	霞	春雷	春虹	別れ霜	春霜	雪の果て	斑雪	春霰	春の翼	春の雪	菜種梅雨	春雨時雨	春雨塵	春嵐	風光る	春一番	貝寄風
	六	六	七	七	七	六	六	六	五	五	五	五	四	四	四	三	三	三	三	三	二	二	二	三
春闘			流氷	薄氷	氷解け	凍解け	雪崩	雪解け	残雪	春泥	春土	苗代	春田	赤潮	春潮	春波	春海	春川	水温む	春の水	焼野	春の野	春の山	
生活																								地理
	六		五	五	五	四	四	四	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	元	元	
	雪割り	雪囲解く	北窓開く	目張剥ぐ	釣釜	春火燵ぎ	春の灯	菜飯	椿餅	桜餅	草餅	鶯餅	白子干し	干鰯刺	干鰈	蒸鰈	青鰻	春日傘	春の服	遠足	入社	入学	春休み	卒業試験
	三	三	三	三	三	三	四	四	四	四	四	四	四	元	元	元	元	元	元	七	七	七	七	元

目次	牧開き	四	潮干狩	五	春分の日	六
櫓しまう	四	観潮	五	聖母お告げ祭	六	
垣繕う	四	野遊び	五	四月馬鹿	六	
屋根替	四	ボートレース	五	緑の週間	六	
麦踏	四	凧	五	義士祭	六	
畦焼く	四	凧船	五	都踊り	六	
芝焼く	四	風車	五	東踊り	六	
耕し	四	石鹼玉	五	受難節	六	
田打	四	ぶらんこ	五	復活祭	六	
畑打	四	春の風邪	五	仏生会	六	
種物	四	花粉症	五	智恵詣	六	
種蒔	四	春眠	五	闘鶏	六	
種浸し	四	春愁	五	伊勢参り	六	
苗木床	四			遍路	六	
植木市	四			開帳	六	
胡瓜植う	四			壬生念仏	六	
接ぎ木	四	初午	五	雁風呂	六	
挿木	四	針供養	五	水口祭	六	
剪定	四	建国記念の日	五	みどりの日	六	
根分け	四	バレンタインデー	五	黄金週間	六	
慈姑掘る	四	春祭	五	メーデー	六	
羊の毛剪る	四	菜種御供	五	憲法記念日	六	
霜くすべ	四	雛祭	五	どんたく	六	
茶摘	四	曲水	五			
舩挿す	五	春場所	六			
春鮎釣	五	お水取	六			
上り築	五	涅槃会	六	春の駒	六	
				動物		

連翹	九	へりオトローブ	二七	シクラメン	二六
ライラック	九	銀杏の花	二〇	春竜胆	二七
金縷梅	九	松の花	二〇	勿忘草	二七
土佐水木	九	杉の花	二〇	紫雲英	二六
山茱萸	九	竹の秋	二〇	クロバー	二六
通条花	一〇	春の筍	二〇	華鬘草	二六
沈丁花	一〇	春落葉	二〇	山吹草	二九
三桠の花	一〇	いぬふぐり	二〇	一人静	二九
辛夷	一一	堇	二〇	二人静	二九
木蓮	一一	蒲公英	二〇	ねじあやめ	三〇
檜の花	一一	母子草	二二	フリージア	三〇
ミモザ	一一	薊	二二	クロッカス	三〇
紫荊	一一	雛菊	二二	片栗の花	三三
藤	一一	金盞花	二三	チューリップ	三三
馬酔木の花	一二	シネリリア	二三	ヒヤシンス	三三
躑躅	一三	都忘れ	二三	黄水仙	三三
満天星の花	一四	薺の花	二三	春蘭	三三
楓の花	一四	諸葛菜	二三	茅花	三三
榛の花	一四	ストック	二三	菜の花	三三
猫柳	一五	雪割草	二四	大根の花	三三
枸橘の花	一五	一輪草	二四	豆の花	三四
山椒の花	一五	金鳳花	二四	苺の花	三四
接骨木の花	一六	翁草	二五	葱の花	三四
鈴懸の花	一六	アネモネ	二五	ものの芽	三五
通草の花	一六	苧環の花	二五	若緑	三五
郁子の花	一七	薺	二六	春の草	三六
山帰来の花	一七	桜草	二六		

下萌え	末黒の芒	若草	若芝	草若葉	柳絮	柳	桑	枸杞	五加木	虎杖	酸模	薔の臺	蓬	嫁菜	春菊	芹	三葉芹	防風	独活	茗荷竹	野蒜	韭	蒜	胡葱	山葵	蒿	
一六	一六	一七	一七	一七	一六	一六	一六	一六	一六	一六	一六	一六	一六	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一四	一四	一五	一五	
菠薐草	春菜	鶯菜	水菜	芥菜	荳立	春大根	青麦	種の芋	菊の苗	土筆	杉菜	蕨	薇	水草生う	松露	若布	鹿尾菜	海雲	海苔	海髪						夏	
一五	一五	一五	一五	一五	一七	一七	一七	一六	一六	一六	一六	一六	一六	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一五	一五	
立夏	初夏	五月初	卯月	五月初	夏めく	薄暑	麦の秋	六梅	入梅	夏至	半夏生	晩夏	七夏	水無月	梅雨明け	夏の朝	炎の昼	夏の夕	夏の夜	夏の夜	熱帯夜	短夜	白夜	盛夏	真夏日	土用	三伏
一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五

目次	御来迎	雲海	喜雨	雷雨	夕立	梅雨	夏の雨	朝風	薫風	青嵐	黒風	南風	夏の星	夏の月	夏の雲	夏の空	夏の日	天文		秋近し	夏の果て	涼し	冷夏	大暑	極暑	暑し
	一六	一六	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五		一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五
	青田	植田	夏の潮	土の波	夏の波	夏の海	出の水	夏の川	夏の野	お花畑	雪の溪	夏の山	地理			旱西	片陰	日照り	炎天	日盛り	夕焼	朝焼	朝曇	五月闇	雹	虹
	一六	一六	一六	一七	一七	一七	一六	一六	一六	一六	一七	一七	一七			一六	一六	一六	一六	一六	一六	一六	一六	一六	一六	一六
	焼酎	ビール	梅干	茄子漬	冷し瓜	胡瓜もみ	冷奴	冷麦	飯饅える	干飯	水飯	鮭飯	夏料理	夏帽子	サングラス	水着	夏衣	衣替え	林間学校	暑中見舞	夏休み	生活		滝	清水	田水沸く
	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七			一六	一六	一六

冷や酒	一七	竹牀几	一五	豆蒔く	一五
新茶	一七	ハンモック	一五	菊挿す	一五
麦茶	一七	蠅帳	一五	菜種刈	一五
ラムネ	一七	蚊帳	一五	藻刈	一五
アイスコーヒー	一七	シツカロール	一六	昆布刈る	一四
氷水	一六	冷房	一六	天草取る	一四
氷菓	一六	花氷	一六	干瓢干す	一四
葛餅	一六	冷蔵庫	一七	漆搔	一五
心太	一六	団扇	一七	袋掛	一五
水羊羹	一五	扇風機	一七	草刈	一五
白玉	一五	風鈴	一六	干草刈	一五
蜜豆	一六	日傘	一六	芝刈	一六
麴	一六	風炉茶	一六	誘蛾灯	一六
洗臉	一六	虫干	一六	糸取	一七
沖臈	一六	打水	一六	川狩	一七
柳鍋	一六	行水	一六	夜振	一七
夏の館	一六	夜濯ぎ	一六	箱眼鏡	一七
夏の灯	一六	苗売	一六	築鏡	一六
露台	一六	麦刈	一六	避暑	一六
噴水	一六	牛馬冷す	一六	納涼	一六
夏布団	一六	溝浚え	一六	船遊び	一六
花莫蔭	一六	代掻く	一六	ヨット	一六
日除け	一六	田植	一六	登山	一六
簾	一六	早乙女	一六	キャンプ	一六
苳簀	一六	雨乞い	一六	水泳	一六
網戸	一六	水番	一六	プール	一六
藤椅子	一六	草取	一六	海水浴	一六

日次	日射病	赤痢	夏の風邪	夏の風邪	暑気中り	寝冷え	昼寝	日焼	髪洗う	汗	裸	草笛	草矢	蓮見	森林浴	昆虫採集	箱庭	水中花	水遊び	ナイトー	花火	夜店	夜釣	滝浴び	砂日傘	水上スキー	サーフィン
	二〇九	二〇九	二〇八	二〇八	二〇八	二〇八	二〇七	二〇七	二〇七	二〇六	二〇六	二〇六	二〇五	二〇五	二〇五	二〇四	二〇四	二〇四	二〇三	二〇三	二〇三	二〇三	二〇三	二〇三	二〇二	二〇二	二〇二
	原爆忌	川開き	競渡祭	パリ祭	鬼灯市	海開き	富士詣	山開き	茅の輪	夏の越し	父の日	竹植う	時の記念日	安場所	夏場所	祭	練供養	薪能	母の日	愛鳥週間	競べ馬	子供の日	端午	行事		水虫	
	二八	二七	二七	二七	二六	二六	二六	二五	二五	二五	二四	二四	二四	二三	二三	二三	二三	二二	二二	二二	二二	二一	二〇	二〇			二九
	雷鳥	老鶯	青葉木菟	夜鷹	仏法僧	十鳥	筒公	郭公	時鳥	夏燕	夏雲雀	羽抜鳥	蛇	蜥蜴	守宮	蝶	山椒魚	河鹿	牛蛙	蟻	雨蛙	亀の子	蝙蝠	袋角	鹿の子	動物	
	二七	二六	二六	二六	二五	二五	二五	二四	二四	二四	二三	二三	二三	二三	二三	二三	二二	二二	二二	二一	二〇	二〇	一九	一九	一九	二九	二九

